

報道資料

平成16年9月28日
都市びらき10周年記念事業実行委員会
財団法人関西文化学術研究都市推進機構

関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」
記念シンポジウムについて

「都市びらき10周年」記念事業の一環として、関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」記念シンポジウム「21世紀のサイエンスシティ：けいはんな2004」を、下記のとおり開催することに決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 目的

関西文化学術研究都市は、1978年に故奥田東元京都大学総長を座長とする研究者グループによって提言され、1987年に関西文化学術研究都市建設促進法が制定されて以来、国家プロジェクトとして、産官学の連携のもと、順次、都市建設が進められてきました。

現在では、80の大学や研究機関が立地し、人口も22万人に達しており、我が国における文化学術研究の拠点として都市建設は着実に進んでいます。

しかし、この間、経済のグローバル化が進む中、社会経済情勢の変化は大きく、新たなニーズや課題に対応した「都市づくり」への展開が重要となってきています。

そこで、「都市びらき10周年」を機会に、関西文化学術研究都市の今後の展開方法について、国内外の識者を集めて議論していただき、本都市をさらに発展させていく契機としたいと考え、シンポジウムを開催するものです。

2. 日時

平成16年10月27日(水) 12:45 ~ 19:00

3. 場所

けいはんなプラザ 3階 「ナイル」
(京都府相楽郡精華町光台一丁目-7)

4. 参加無料(申し込み受付先着250名)

申し込みは学研都市推進機構ホームページ(<http://www.kri.or.jp>)
またはFax(0774-95-5104)で受け付け。

5. 内 容

主催者挨拶	立石義雄（（財）関西文化学術研究都市推進機構理事長） 梶原景博（国土交通省大臣官房審議官）
歓迎挨拶	鳥居宏次（奈良先端科学技術大学院大学学長）
報 告	本シンポジウムの主旨と専門化会議の概要報告 後藤邦夫（桃山学院大学名誉教授）
基調講演	「クラスター戦略と地域連携」 井村裕夫（京都大学名誉教授）
基調講演	「近畿圏の将来ビジョンと関西学研都市」 藤本貴也（国土交通省近畿地方整備局長）
セッションA	「学術研究と先端産業を核とする地域社会の形成」
・座 長	水野博之（高知工科大学総合研究所所長）
・報 告	有本建男（文部科学省 科学技術・学術政策局局長） 増田伸爾（日本工業大学産学リエゾンセンターセンター長） デビッド V. ギブソン（テキサス大学オーステン校IC研究所教授）
ディスカサント	河本哲三（ロレアル・アーツ・アンド・サイエンス・ファンデーション代表） D.ヒュー ウィッターカー（同志社大学大学院 ビジネス研究科教授）
・討 論	
セッションB	「学術研究都市における研究機関と市民のコミュニティ形成」
・座 長	後藤誠一（大阪大学名誉教授・（財）国際高等研フェロー）
・報 告	平川秀幸（京都女子大学現代社会学部助教授） 高橋克忠（NPO 法人けいはんな文化学術協会理事長） 西出徹雄（塩ビ工業・環境協会専務理事） ほか
ディスカサント	三沢謙一（同志社大学大学院社会学研究科社会学専攻 教授） ほか
・討 論	
閉会挨拶	大久保昌一（大阪大学名誉教授）

(敬称略)

<ご参考>

なお、シンポジウムに先立ち、10月26日（火）午後と27日（水）午前に、けいはんなプラザ5階「黄河」において専門家会議（別紙参照）を実施します。

以上

本件に関する問い合わせ先

(財) 関西文化学術研究都市推進機構

事業推進部長 泉 真治、計画調査部 橋本調査役

電話 0774 - 95 - 5105

関西文化学術研究都市「都市びらき 10 周年」記念シンポジウム専門家会議

専門家会議開催の目的:

27日のシンポジウムをより密度の高いものとするため、専門家による会議を前日から行い、議論を整理する。

10月26日(火) 12:00~18:00

会場: けいはんなプラザ 「黄河」

開会 問題提起: 関西学研都市の課題とサイエンスシティ・サイエンスパークの将来 後藤邦夫 (桃山学院大学名誉教授)
セッションⅠ 「知識社会における大学の役割:産官学連携に基づく地域との交流」 ・座長 後藤邦夫/塩沢由典(大阪市立大学大学院創造都市研究科長・同教授) <サブテーマA: 大学の戦略と地域の発展:国際的動向> ・報告 青山公三 (ニューヨーク都市政策研究所所長) ニコライ ロガレフ (モスクワエネルギー工科大学副学長) エリキ カウコネン (タンペレ大学教授) ソウ イン ジング(技術革新・戦略研究センター所長, 清華大学教授, 科学技術 大学教授)ほか ・討論
<サブテーマB: 大学改革・産学連携・地域貢献:日本における展望> ・報告 小林俊哉 (東京大学先端科学技術研究センター 特任教授) 沢田芳郎 (京都大学国際融合創造センター教授) 大見忠弘 (東北大学未来科学技術共同研究センター 客員教授) 和田 元 (同志社大学リエゾンオフィス所長, 工学部電子工学科教授) 山本平一 (奈良先端科学技術大学院大学副学長・教授) ディスカサント 西村吉雄 (東京工業大学監事) ・討論

(敬称略)

10月27日(水) 9:00~12:00

会場: けいはんなプラザ 「黄河」

セッションⅡ「国・地域のイノベーション・ネットワークの戦略とマネジメント」 ・座長 後藤邦夫/塩沢由典(大阪市立大学大学院創造都市研究科長・同教授) ・報告 デビッド V. ギブソン(テキサス大学オーステン校IC研究所教授) マニエル V. エイトール(リスボン工科大学 イノベーション・技術・ 政策研究センター) 伊藤嘉明 (シンガポール細胞分子生物学研研究所教授) ウエイ グォ シェン (上海ZJハイテクパーク) 山崎 朗 (九州大学大学院経済学研究院教授) 今田 哲 (京都ナノテククラスター本部科学技術コーディネータ) ディスカサント 野依正晴 (関西文化学術研究都市地域知的クラスター推進本部事業総括) ・討論

(敬称略)